

奄美テレビ放送株式会社 番組審議会会議事録

開催日時：2014年2月21日（金）12：00～14：10
会 場：アマミテレビ2階 会議室

▼出席者

番組審議員：久保田会長、大津委員、重信委員、西平委員、美佐委員、金井委員、元野委員

アマミテレビ：企画制作課長、企画制作部員、担当者

▼番組審議

- ① バラエティ 幸ちゃんのやんご OH!OH! 平成26年2月放送
 - ・幸ちゃんのキャラクターが面白くて良いのでこのまま頑張してほしいと思う。
 - ・サブカルチャーや若い人の意見などが聞けてとても興味深く番組を見る事ができる。
 - ・アマミテレビには若い人が見る番組が少なかったので、若い世代の顧客獲得につながる見込みがある。
 - ・番組で紹介したお店にいったら、OA後お客さんが増えたとお店の方から聞いたので、屋仁川の活性化に繋がっているのはとても喜ばしい事である。
 - ・自主放送番組全体が同じ番組を何度も流しているためテレビをつけた時にいつも同じ番組だと感じてしまう。
 - ・スポンサーではないのに1つの商品（焼酎やビール）だけをPRするのは良くない。もっと偏りなく紹介した方が良いかと思われる。
 - ・ロケに行くお店に限りがあるので、番組が成立しなくなるのではないかが心配になる。
 - ・同じ集落の人が経営しているお店に同じ集落の人が集まるお店（郷土性のあるお店）もあるのでそういったお店に行き地元の深い面白い話を聞いたらどうか。
 - ・無料でロケをするのではなく、広告になる（実際にお客様が増加している）のでロケ先のお店から広告料を頂いてもよいのではないか。
- ② 島探求番組 ブチ探検に出かけよう！ 平成26年2月放送
 - ・自分がなかなか行けない場所の情報が解り面白い、現地に行った気分になれるのでとても素晴らしい。
 - ・小学校や中学校の教材にもなると思う、是非後世に残したい番組だ。
 - ・各地域の活性につながる、自分たちの集落にも撮影に来てほしいなどの意見が出てくるともっと番組が盛り上がっていきだろう。
 - ・レポーターを育てる（面白い、名物タレント）（曜日ごとにレポーターを変える）レポーターはテレビ局の顔なので、慎重に選ぶべきだと思う。
 - ・自然、生物に焦点を合わせた撮り方や人に焦点を合わせた撮り方などまだまだ視聴者に伝えられることが沢山あるのでまだまだ番組は面白くなると思う。
- ③ Aテレニュース・文字放送 平成26年2月
 - ・ニュースは昔はただ読むだけだったが最近は構成もしっかりしていて大分良くなったので面白くなったが、更新が少ないのもっと更新したほうがよいという意見や、人手不足が問題では？
 - ・文字放送は一日に何回もあるし長くてつまらないので見る人があきないように何か工夫するよう検討する必要があるのではないか。
 - ・クオリティーは高いが5分では物足りない、面白いのもっとながく見たいと感じてしまう。
 - ・文字放送のバックの映像を山の上からのその日の天気の映像などなにか動きのある映像にした方が視聴者は見やすいと思われる。
 - ・現場から生で速報を流せるようにする事が次の課題ではないだろうか。